

平均、最大、最小を求める関数

各チームの勝敗の状況がわかりました。

このデータを少し分析してみましょう。勝敗のデータから、「平均」「最高」「最低」を求めてみましょう。

平均を求める

まず、勝ち数の平均を求めてみましょう。

平均を求めるには、**AVERAGE**関数を利用します。

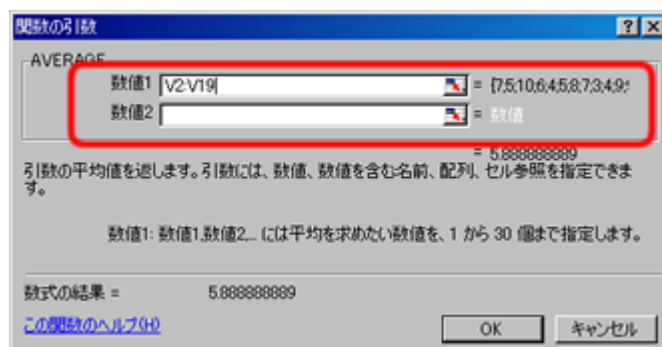
AVERAGE（平均を計算する）

- 書式 : AVERAGE(数値1, 数値2, ...)
- 引数 : 数値1, 数値2, ... : 平均を計算するセルの範囲
- 例 : F1～F10セルまでのセルの数値の平均値を計算する

=AVERAGE(F1:F10)

では、次のようにして、関数を使ってみましょう。

1. V20セルをクリック
2. 数式バーの「関数の挿入」ボタンをクリック
3. 利用する関数の選択
 - 「関数の分類」から「統計」を選択
 - 「関数名」から「AVERAGE」を選択
 - 「OK」ボタンをクリック
4. 引数の設定
 - 「数値1」の入力欄をクリックし、V2～V19セルをドラッグして範囲指定（自動的に「V2:V19」と入力される）
 - 「OK」ボタンをクリック



最大値を求める

次に、どこが勝ち数が一番多いかを、調べてみましょう。それには、勝ち数の中の最大の値を調べてみましょう。

最大値を求めるには、**MAX**関数を利用します。

MAX（指定された範囲の最大の数値を返す）

- 書式 : MAX(数値1, 数値2, ...)
- 引数 : 数値1, 数値2, ... : 最大を求めるセルの範囲

- 例: G1～G10セルまでのセルの数値の最大値を求める

```
=MAX(G1:G10)
```

では、次のようにして、関数を使ってみましょう。

1. V21セルをクリック
2. 数式バーの「関数の挿入」ボタンをクリック
3. 利用する関数の選択
 - 「関数の分類」から「統計」を選択
 - 「関数名」から「MAX」を選択
 - 「OK」ボタンをクリック
4. 引数の設定
 - 「数値1」の入力欄をクリックし、V2～V19セルをドラッグして範囲指定（自動的に「V2:V19」と入力される）
 - 「OK」ボタンをクリック

最小値を求める

次に、どこが勝ち数が一番少ないかを、調べてみましょう。それには、勝ち数の中の最小の値を調べてみましょう。

最小値を求めるには、MIN関数を利用します。

MIN（指定された範囲の最小の数値を返す）

- 書式: MIN(数値1, 数値2, ...)
- 引数: 数値1, 数値2, ... : 最小を求めるセルの範囲
- 例: H1～H10セルまでのセルの数値の最小値を求める

```
=MIN(H1:H10)
```

では、次のようにして、関数を使ってみましょう。

1. V22セルをクリック
2. 数式バーの「関数の挿入」ボタンをクリック
3. 利用する関数の選択
 - 「関数の分類」から「統計」を選択
 - 「関数名」から「MIN」を選択
 - 「OK」ボタンをクリック
4. 引数の設定
 - 「数値1」の入力欄をクリックし、V2～V19セルをドラッグして範囲指定（自動的に「V2:V19」と入力される）
 - 「OK」ボタンをクリック

計算式のコピー

これで、勝ち数の「平均」「最高」「最低」が分析できました。

のこりの引き分け数や負け数も分析してみましょう。オートフィル機能や、セルのコピー（[第4回で紹介](#)）を使って、V20～V22セルの計算式を、W20～W22セルやX20～X22セルにコピーしてください。

[次へ](#)に進んでください。

}}